

最上質うるし調素材『ルガーノ（RUGANO）』の
開発と展開について

小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：中山賢一）は、このほど、うるし調の上品でかつ多段階の光沢感を発現しつつ、（過去の染色技術では光沢との両立が困難であった）しなやかさを兼ね備えた新・質感テキスタイル加工技術をこのほど確立し、当技術を用いたファブリックブランド『ルガーノ〇R』で、2008年春夏向けに国内外に本格的販売を開始いたします。

■『ルガーノ』の開発経緯

従来、業界では様々な染色技法を用いて、うるし調ファブリックの開発に挑戦してきましたが、素材が

- ① 扁平になる
- ② 硬くなる（しなやかさに欠ける）
- ③ ドレープ性がなくなる
- ④ 引き裂き強度が落ちる

といった問題点が解決できず、故に素材が限られ、用途も一部のスポーツ衣料や、スポーツカジュアル素材に限定されていました。

小松精練は薬剤の開発と独自設計により開発した『多段式マルチニップ』方式を搭載したマシンを完成し、従来は困難視されていた素材の持ち味を活かしつつ、うるし調の光沢としなやかさを兼ね備えたファブリックの製造を可能といたしました。

■『ルガーノ』のテストセールスについて

当『ルガーノ』については、テストマシンと新規薬剤を用いて開発した試作品については、07年2月P.V.（ブルミエール・ヴィジョン）でテストセールスを実施し、トップメゾンから高い評価を得ました。この評価を受けて、本格的な量産機の開発と量産体制にむけての準備が整い、このたび、07年9月P.V.で欧州に向けて大々的に発表を行います。同時に、日本国内向けについては来春夏シーズンをターゲットとした本格販売を開始いたします。

■『ルガーノ（英字表記：RUGANO）』の商品特長

- 1) 最上質うるし調の上品な光沢感と、しなやかさで心地良さを兼ね備えた新しいファブリックです。
- 2) 新たに開発した新技術『多段式マルチニップ』方式搭載の独自マシンと、独自開発した薬剤との組合せによって、多段階のうるし調光沢感を持った『ルガーノ』の提案が可能です。
- 3) 織物／編物、薄地／厚地、更には伸縮性のある素材を含め、あらゆるファブリックを用いた『ルガーノ』を展開できます。
- 4) 『ルガーノ』のベースとなる素材は、合成繊維や化繊、天然繊維、またそれらの複合素材など、バリエーション豊富であります。
- 5) 『ルガーノ』はプリントやボンディング、薄膜加工や機能加工などの後加工との組合せによって、バリエーションを広げることができます。
- 6) 洗濯耐久性にも優れ、洗濯後も質感と表面感を維持します

■『ルガーノ』の用途展開

- ・ファッション衣料
- ・スポーツ衣料
- ・寝装、寝具、インテリア全般
- ・鞆、靴

■『ルガーノ』価格について

- ・従来素材の20～25%アップ

■『ルガーノ』販売計画

初年度 100万m
3年後 500万m

BACK